



令和4年度(2022年度)

第1回

川口中学校区地域づくり推進会議

令和4年(2022年)5月14日(土) 9:30~12:00

川口中学校1階 被服室

八王子市



本日のプログラム

1 開会

2 オリエンテーション **【5分】**

- ・本日の検討内容の確認

3 議題

(1) 地域カルテ、地域づくり推進計画及び概要版について **【20分】**

(2) 令和4年度(2022年度)における地域づくり推進会議の運用について **【40分】**

【休憩】10分(10:35～10:45(予定))

(3) 【ワーク】部会の実施方法について **【30分】**

(4) 学校再編の基本的な考え方について **【30分】**

4 閉会

【配布資料】

- 川口中学校区地域カルテ
- 川口中学校区地域づくり推進計画
- 川口中学校区地域づくり推進計画(概要版)
- 川口中学校区における学校再編の基本的な考え方

(1) 地域カルテ、地域づくり推進計画及び概要版について 【20分】

【資料】

川口中学校区地域カルテ 川口中学校区地域づくり推進計画
川口中学校区地域づくり推進計画(概要版)

ア 取りまとめ過程

- ・ 掲載承諾が必要な団体等への確認
- ・ 掲載内容に関連する関係所管課への確認
- ・ 他の中学校区の掲載内容を踏まえた最終調整

【今後】

広報はちおうじ(6月15日号)において周知し、配布を開始する予定

イ 配布先及び配布場所

(ア) 配布先

○ 作成等に関わっていただいた方

- ・ 地域づくり推進会議参加者
- ・ 地域づくりワークショップ参加者
- ・ 地域づくり推進会議参加者所属団体の代表
- ・ 支援団体の長
- ・ 地域カルテの掲載企業(地域カルテのみ)

所属団体には、配布とは別に閲覧用を用意しております。(数に限りあり)
地域カルテは、転入者に対しても配布予定。

(イ) 配布場所

地域づくりに興味をもっていただいた方が入手しやすい身近な場所で配布

- ・ 市役所(未来デザイン室、市民部)
- ・ 事務所(全14か所)
- ・ 地域子ども家庭支援センター(全5か所)
- ・ 保健福祉センター(全3か所)
- ・ 図書館(全9か所)
- ・ 川口市民センター
- ・ 高齢者あんしん相談センター川口及び恩方
- ・ 生涯学習センター川口分館
- ・ はちまるサポート川口及び恩方

下線がある場所には、4つの中学校区で作成した成果物すべてを配布予定。

ウ 意見交換

【テーマ】: 電子媒体での発信方法

紙媒体を残しつつ、地域に関わる多くの方々に電子媒体で周知するためには、どのような手法があると思いますか。

<周知例> ホームページのリンク、メール配信

本市では、デジタル技術やデータを活用して新たな価値を創出するDX(デジタル・トランスフォーメーション)や、温室効果ガスの排出量の削減及び吸収源となる森林管理などに取り組むカーボンニュートラルを推進しています。

(2) 令和4年度(2022年度)における地域づくり推進会議の運用について【40分】

ア 本市が目指す地域づくりとは

(ア) 共に支えあい、担いあう地域社会の実現

- ・ 地域に関わる多くの人同士が顔の見える関係になっている。
- ・ 地域の中でつながり、生きがいをもつことができている。
- ・ 助けや支援が必要な人を地域全体で支えている。

○ これらを実現する「プラットフォーム」として地域づくり推進会議を位置づけています。

(イ) 地域のすべての力を最大限に活用

- ・ 団体間や団体と住民が連携している。
- ・ 地域活動に参加できるきっかけがある。
- ・ 地域貢献したいという思いを活かせるしくみがある。

○ 地域のつながりや輪を広げていく取組として、「ワークショップ」や「フォーラム」などを実施しました。今後、そのほかの取組についても地域の皆様とともに検討していきます。

(ウ) 地域における自立的・主体的な課題への対応

- ・ 地域固有の課題などを団体や住民によって、地域に身近なところで実情に応じて課題を解決することができる。

【地域の中で起こり得る主な課題】

8050問題 タブルケア 孤立化 子どもの貧困・孤独
コミュニティの希薄化 団体の担い手不足と高齢化

○ 地域課題の解決に向けた検討の場として地域づくり推進会議を位置付けており、具体的な体制や検討方法については、今後、地域の皆様とともに検討していきます。

(エ) 全市規模の施策を地域単位への施策へ転換

- ・ 中学校区など地域単位での効果的な課題解決の実現を目指して、全市規模の一元的・画一的なサービスからの転換が図られている。
- ・ 地域固有の課題解決について、行政主体から地域主体に移行している。
- ・ 全市規模で実施しなければならない施策については、行政が行政の役割としてサービスを担っている。

○ 今後、すべての中学校区に地域づくり推進会議の設置を目指すとともに、地域づくりを推進するために必要な体制や予算などの検討を進めています。

本市が目指す地域づくりの実現に向けては、地域づくり推進会議の運営体制や方法などを検証する必要があります。川口・長房中学校区は、そのモデルとして令和3年度(2021年度)から取り組んでいます。

【地域づくりの実現に向けた市役所の変革】

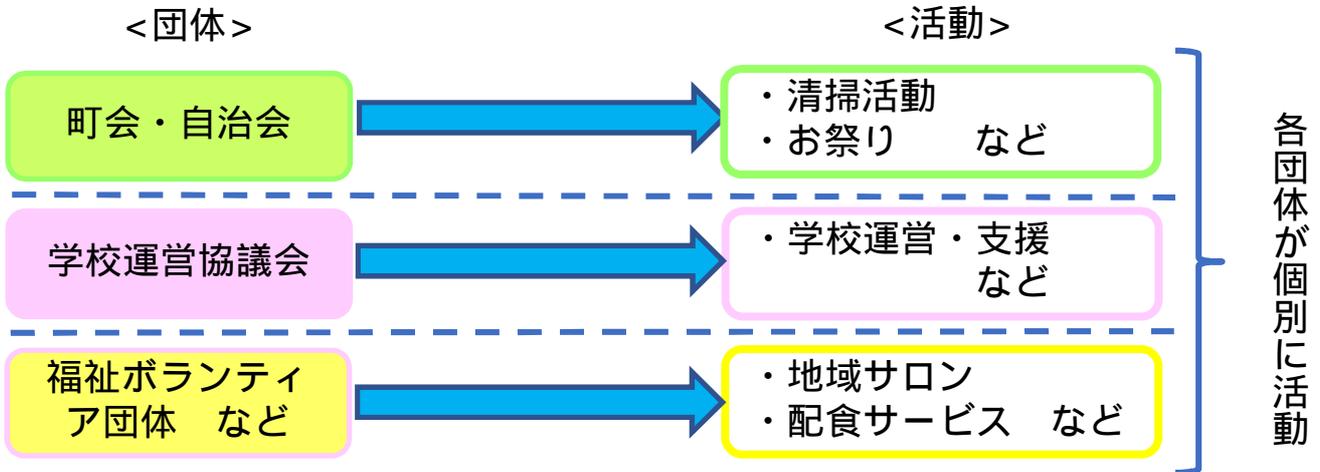
地域づくりを実現するためには、市役所も変わっていかねばなりません。地域にとって「身近」な市役所に変革するとともに、職員が地域と行政の橋渡し役として、地域をサポートする役割を担えるよう検討を進めています。

地域づくり推進会議の場においても、今後、ご意見をいただきたいと考えています。

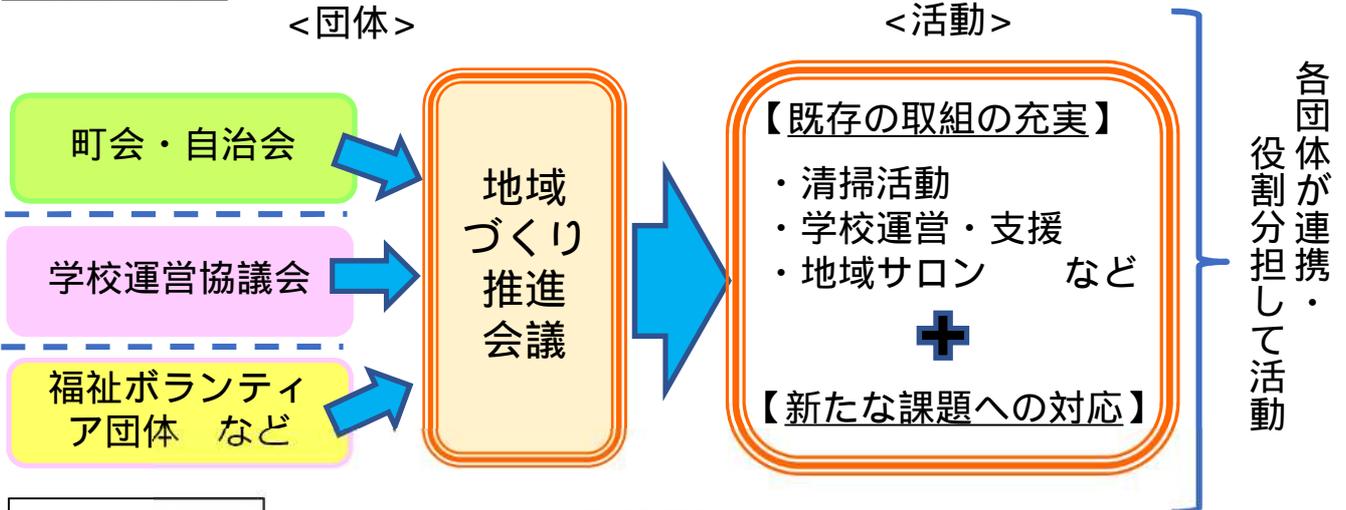
<イメージ図>

地域課題の解決方法

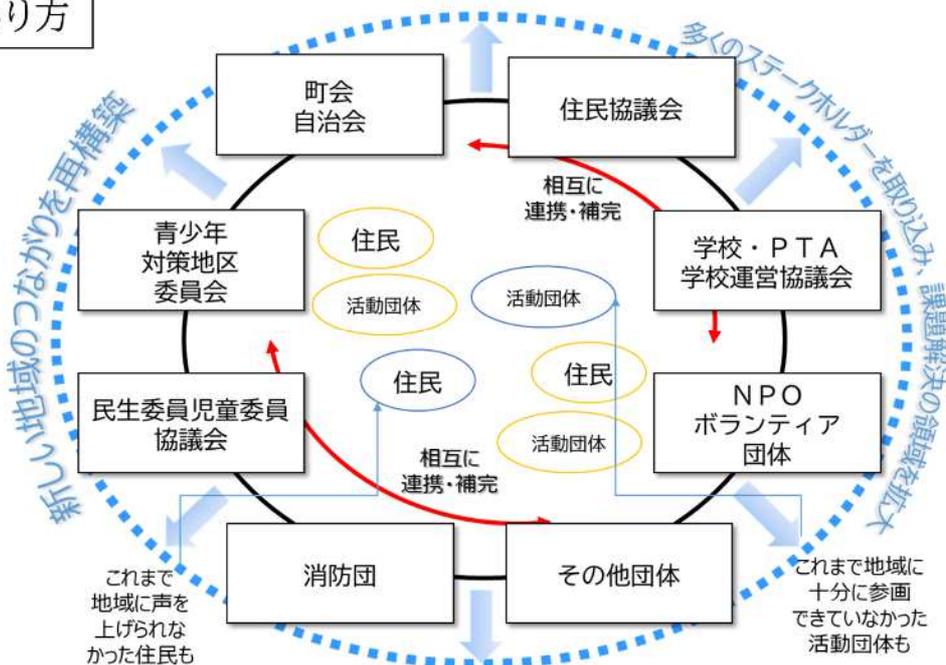
【現在】



【目指す姿】



地域のあり方



イ 令和4年度(2022年度)における地域づくり推進会議の目標

川口・長房中学校区は、令和3年度(2021年度)に引き続き、令和4年度(2022年度)もモデルとして検証を進めていきます。

令和4年度(2022年度)は、以下の目標をもって地域づくり推進会議を進めていきたいと考えております。

(ア) 地域で主体的に会議運営できる体制の構築

役員会及び部会を試行的に実施していきます。運営するにあたって見えてきた課題などを共有するとともに、令和5年度(2023年度)以降の運営方法を議論していきます。

- 持続的な運営体制や地域と行政との情報共有・連携方法などについて検証していきます。

(イ) 優先的アクションプランの実行

令和3年度(2021年度)に策定した地域づくり推進計画に基づく取組を実行していきます。

- アクションプランを実行するためのプロセスや地域に関わる多くの方々の参加方法などについて検証していきます。

(ウ) 地域づくり推進計画の充実

令和3年度(2021年度)に策定した地域づくり推進計画に記載するアクションプランの内容について検討していきます。

- 計画策定までの期間や回数、様々な意見を取り入れるための方法、団体への周知方法などについて検証していきます。

ウ 各団体の参加者変更に伴う手続き及び推進会議への関わり方

(ア) 参加者変更に伴う手続き

役員改選等に伴い、地域づくり推進会議参加者を変更する場合は、改めて団体の代表から推薦書の提出をお願いします。詳細については、事務局にご連絡ください。

(イ) 推進会議への関わり方

地域づくりは、地域に関わる多くの方々がゆるやかにつながり、地域の輪を広げていくことが大切です。そのため、参加者を変更されたとしても引き続き推進会議に参加いただきたいと考えています。

<参加例>

推進会議の全体会に引き続き参加

部会や優先的アクションプランの取組に参加

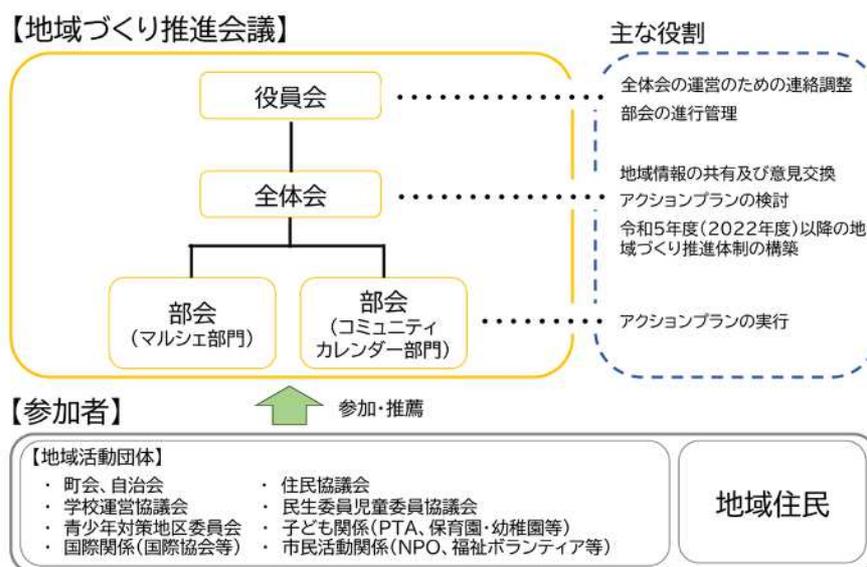
フォーラムやイベントなど、一堂に集まる場に参加

令和5年度(2023年度)以降については改めて検討し決定します。

エ 役員会及び部会の考え方

(ア) 主な役割

- 役員会： 全体会の運営のための連絡調整
全体会の開催前に事務局と進め方などについて意見交換を行います。
部会の進行管理
部会の検討状況を共有し、必要に応じて全体会に共有していきます。
- 部 会： アクションプランの実行
地域づくり推進計画に記載しているアクションプランを具体的に実行していきます。



出典：川口中学校区地域づくり推進計画

オ 意見交換

- 【テーマ】**：令和4年度(2022年度)の地域づくり推進会議参加者について
- ・ 地域づくり推進会議において地域全体のことを議論するにあたり、どのような方の参加が必要だと思いますか。
 - ・ 誰もが地域づくりに参加するためには、どのようなしくみが必要だと思いますか。

- 【令和3年度(2021年度)の参加者構成】**
- ・ 町会、自治会
 - ・ 学校運営協議会
 - ・ 青少年対策地区委員会
 - ・ 国際関係(国際協会等)
 - ・ 地域の实情に応じて必要となる団体(環境関係、商店会関係、農業関係等)
 - ・ 住民協議会
 - ・ 民生委員児童委員協議会
 - ・ 子ども関係(PTA、保育園・幼稚園等)
 - ・ 市民活動関係(NPO、福祉ボランティア等)
 - ・ 地域住民

- 【テーマ】**：役員会及び部会の運用方法や役割について
- ・ 役員会についてどのような運営方法が望ましいと思いますか。
 - ・ 役員会及び部会は、どのような役割があるとより円滑に会議運営ができると思いますか。

役員会の選任方法及び役員決定は、第2回推進会議で行う予定です。

(3) 【ワーク】部会の実施方法について 【30分】

部会については、「地域で主体的に会議運営できる体制の構築」の第一歩として、アクションプランごとに自主的に運営できるように進めていきます。
本ワークは、その具体的な方法について検討していきます。

ア アクションプランごとのテーブル検討

【検討項目】
<input type="checkbox"/> 開催頻度
<input type="checkbox"/> どこで
<input type="checkbox"/> 連絡方法
<input type="checkbox"/> 資料の共有方法
<input type="checkbox"/> 行政に協力してほしいこと
<input type="checkbox"/> 第1回の部会(○月○日○時～。難しい場合は、○月○旬でも構いません。)

イ 検討内容の全体共有

(4) 学校再編の基本的な考え方について 【30分】 地域教育推進課・資産管理課

資料「川口中学校区における学校再編の基本的な考え方」をもとに説明及び意見交換を行います。

○ 最後に

令和4年度(2022年度)の地域づくり推進会議全体会等を以下の日程で開催したいと考えています。

令和4年度(2022年度)の地域づくり推進会議全体会等日程			
第1回	5月14日(土) 9:30~12:00	第5回	10月15日(土) 9:30~12:00
第2回	6月26日(日) 9:30~12:00	フォーラム	11月26日(土) 14:00~16:30
第3回	7月24日(日) 9:30~12:00	第6回	12月17日(土) 9:30~12:00
第4回	9月10日(土) 9:30~12:00	第7回	2月18日(土) 9:30~12:00

各回の検討内容については、第2回推進会議で説明します。